

安全・快適なレジャードライブのために…

■キャンプや海水浴などのレジャーが楽しい季節になりましたが、渋滞などで予定が狂いやすいほか、暑さなどで疲れやすいため、予定の遅れを取り戻そうとして無謀な運転をしたり、居眠り・ぼんやり運転に陥ったりして思わぬ事故を起こす危険があります。安全なレジャードライブの心得をしっかりと守って、楽しい思い出をつくりましょう。

①道路状況を事前に確認し、
余裕のある計画を立てる



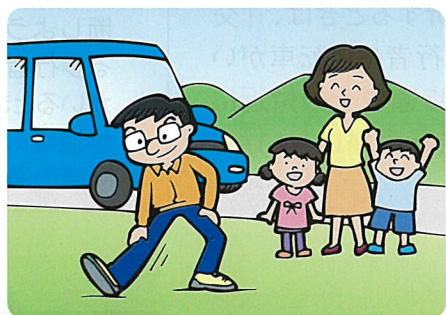
②すべての座席で
シートベルトを着用する



③ドライバーは出先で
お酒を飲まない



④疲れを感じたときは、
無理せずすぐに休憩する



いつまでも**一番右側の車線**を
走行し続けていませんか？

- 一般道路・高速道路を問わず、片側2車線以上の道路を通行するときは、一番右側（中央線・中央分離帯寄り）の車線は**追越しをする車のために空けておかねばなりません。**
- また、追越しのために一番右側の車線を通行する場合でも、**追越しが終わったら、すみやかにそれ以外の車線に戻らねばなりません。**

※右折するときや道路外に出るときなどは除きます。



あおり運転を
されないためにも
必ず遵守！

こまめな点検・整備でタイヤのパンクやバッテリー上がりを防ぎましょう！

令和6年 夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動

期 間 令和6年7月16日(火)から7月25日(木)までの10日間

運動のスローガン じゅんびした？ じてん車のるとき ヘルメット

年間スローガン わたります 止まるやさしさ ありがとう

- 運動の重点
- (1) こどもと高齢者の交通事故防止
 - (2) 自転車の交通事故防止とヘルメット着用・保険等加入の促進
 - (3) 飲酒運転の根絶
 - (4) 悪質・危険な運転の根絶と横断歩行者の保護
 - (5) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



交通安全家庭新聞

2024年

夏

「危ない！」 と思う その前に…



■熱中症の危険性が高い季節がやってきました。

■熱中症を防ぐには、「のどが渇いた…」と感じる前のこまめな水分補給が重要といわれていますが、交通事故を防ぐ場合も同じです。「危ない！」と感じてからあわてて危険を避けようとしても、すでに手遅れ…ということが少なくありません。

■事故を起こさない、事故に遭わないようにするためには、「危ない！」と思う前に、危険を想定して早め早めに対処することが大切なのです。

泉 崎 村 交 通 対 策 協 議 会
泉 崎 村 交 通 安 全 協 会
泉 崎 村 交 通 安 全 母 の 会

「危ない！」と思うその前に…必ず実践！

多発事故を防ぐ安全運転・安全通行のポイント



車通りが少ない住宅地では、安全確認を怠って横断する歩行者が少なくない…

危ない！

いきなり歩行者が渡ってきた…

だから

ドライバー は必ず実践！

■人通りの少ない閑散とした生活道路でも、「歩行者が不意に横断してくるかも…」と予測し、**道路脇にいる歩行者を探しながら通行**しましょう。特に夜間は、道路の右側から横断してきた歩行者の発見が遅れがちなので要注意です。

歩行者 は必ず実践！

■いつもは車あまり通らない道路でも、「もしかしたら車がきているかも…」と予測し、**横断前に一度立ち止まり、車がきていないか、しっかり確認**してから渡りましょう。



夜間の横断は特に危険！

●夜間、ドライバーは歩行者がよく見えていませんので、車がきているときは、「まだ渡れる…」と思っても車が通りすぎるまで待ちましょう。



特に住宅地では、一時停止をせずに交差点に進入する自転車が多くない…

危ない！

自転車ごとび出してきた…

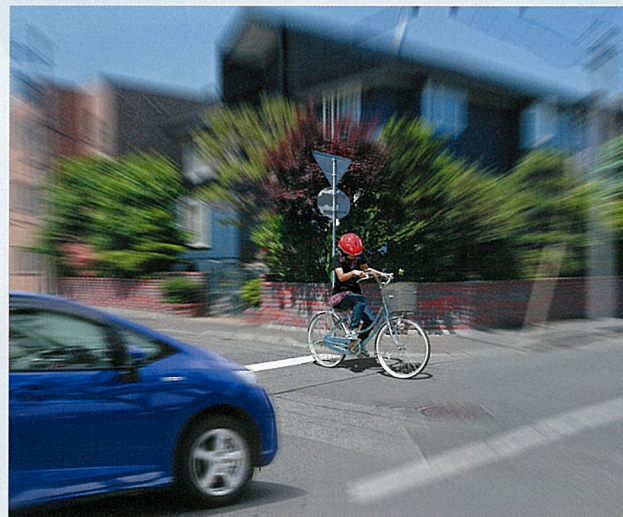
だから

ドライバー は必ず実践！

■交差道路のほうに一時停止の標識がある場合でも油断せず、「一時停止をせずに自転車がいきなり交差点に突っ込んでくるかも…」と予測し、**交差道路から自転車がきていないか、しっかり確認**してから通行しましょう。

自転車利用者 は必ず実践！

■ふだんは車あまり通らない交差点でも、「もしかしたら車がくるかも…」と予測し、**必ず一時停止をして、交差道路から車がきていないか確認**してから通行しましょう。



頭部を守るためヘルメットを着用！

●自転車に乗るときは、事故時や転倒時の頭部への致命傷を防ぐため、ヘルメットを着用しましょう。



歩行者・自転車に気づかないまま、無警戒に右・左折する車が少なくない…

危ない！

青信号なのに車が曲がってきた…

だから

歩行者・自転車利用者 は必ず実践！

■青信号の横断歩道を渡るときでも、「交差点を曲がってきた車が横断歩道を横切るかも…」と予測し、横断前・横断中も**交差点の状況を広く見渡し、近づいてくる車がないか、しっかり確認**しましょう。

ドライバー は必ず実践！

■青信号の交差点を右・左折するときは、「交差点を渡る（渡っている）歩行者や自転車がいるかも…」と予測し、**横断歩道やその付近にも目配りして、歩行者や自転車がいないか、しっかり確認**しましょう。



横断歩道に歩行者がいたら一時停止！

●進路前方の横断歩道や自転車横断帯を横断している・横断しようとしている歩行者や自転車がいないときは、横断歩道等の直前で必ず一時停止をし、歩行者・自転車の通行を妨げてはなりません。



渋滞ぎみの道路では、警戒心がゆるんで脇見をしやす…

危ない！

前の車が急に減速した…

だから

ドライバー は必ず実践！

■渋滞でノロノロと走行しているときこそ、「前の車が急にブレーキを踏むかも…」と予測し、前車だけではなく、**先々の状況にも目配りして流れの変化を先読み**し、前車がブレーキを踏んだら、自分もただちにブレーキを踏める構えで追従しましょう。

交通量が少ない道路でも危険！

●特に郊外の交通量が少ない道路をボツンと単独で走行していると、目線が進行方向に固定されやすく、その結果、注意力が著しく低下して、路外に逸脱するなど思わぬ事故を招く危険があります。

●意識的にあちこちを見たりガムをかんだりするなど、注意力の低下を防ぐ工夫をしながら運転しましょう。

